令和6年能登半島地震における三重県防災航空隊の活動

〈概要〉

令和6年1月1日(月)16時6分頃に発生した令和6年能登半島地震において、 三重県防災航空隊は総務省消防庁長官の出動指示により、緊急消防援助隊航空部 隊として1月2日から1月31日までの間、石川県に出動する。

第1次隊 1月2日 (隊員4名、機長2名、整備士2名)

1月2日の活動内容①

津市伊勢湾へリポートを7時30分に離陸し、8時15分に石川県小松空港に着陸した。ヘリベース指揮者の活動指示により、能登半島における上空からの情報収集活動を実施する。その後、輪島消防署場外離着陸場へ着陸し、火災の状況を説明して11時36分に小松空港へ着陸する。

1月2日の活動内容②

へりべース指揮者からの輪島市立町野小学校における救急活動指示により、13時11分に石川県小松空港を離陸し、輪島市立町野小学校場外離着陸場にて傷病者2名を機内に収容、その後、鞍月セントラルパーク場外離着陸場にて地上救急隊に傷病者を引き継ぎ14時58分に小松空港へ着陸する。

2日の活動を終了し、三重県防災航空隊は15時47分に石川県小松空港を離陸し 16時27分津市伊勢湾ヘリポートに着陸する。

第2次隊 1月3日 (隊員4名、機長2名、整備士2名)

1月3日の活動内容

に着陸し事案対応を終了する。

津市伊勢湾へリポートを7時7分に離陸、8時2分に石川県小松空港に着陸。 ヘリベース指揮者より輪島市立鵠巣小学校にて救急活動指示を受ける。

9時 06 分に小松空港を離陸し、現場上空到着後、航空隊員 2名をホイスト降下させ要救助者 1名を機内に収容し、その後、10時 37 分に鞍月セントラルパークへ着陸する。要救助者を金沢市消防局救急隊へ引き継ぎ、10時 53 分に小松空港

任務完了後、三重県防災航空隊は11時40分に石川県小松空港を離陸し12時39分に津市伊勢湾ヘリポートへ着陸する。

第3次隊 1月17日から1月19日 (隊員4名、機長2名、整備士2名)

1月19日(金)の活動内容

石川県小松空港にてヘリベース指揮者より活動指示を受け、救急活動を実施する。

8時38分に小松空港を離陸し、9時25分に珠洲市野々江総合グラウンドに着陸する。緊急消防援助隊富山県大隊富山市消防局救急隊から要救助者2名を引き継ぎ、金沢市鞍月セントラルパークへ搬送する。

10時13分に金沢市鞍月セントラルパークへ到着し、金沢市消防局救急隊へ要救助者2名を引き継ぎ、10時32分に小松空港へ帰投する。

第4次隊 1月27日から1月28日 (隊員4名、機長2名、整備士3名)

1月27日の活動内容

津市伊勢湾へリポートを9時56分に離陸、11時1分に石川県小松空港に着 陸。

ヘリベース指揮者より小松空港にて待機指示を受ける。緊急要請に備えヘリベースにて災害情報の収集を実施。

1月28日の活動内容

宿営場所から7時00分に小松空港へ出勤する。

ヘリベース指揮者より小松空港にて待機指示を受ける。

翌29日に任務付与予定である、石川県内の土砂ダム(地震による土砂崩れにより川が堰き止められ形成)の監視機材投入、及び人員搬送のため、京都市消防

局、兵庫・神戸消防航空隊、国土交通省、関連企業と共に投入に向けての作業の 手順を、実機を使用して検証を実施する。

15時00分に陸路で小松空港に到着した第5次隊との交代を行い、18時00 分に陸路にて帰路につく、22時40分に津市伊勢湾へリポートへ到着する。 第5次隊 1月28日から1月31日 (隊員4名、機長2名、整備士3名)

1月28日の活動内容

石川県小松空港にて派遣隊員交代の為に,10時00分に津市伊勢湾へリポートを指揮車にて出発。15時00分に石川県小松空港に到着し、先遣隊との任務交代を行う。

1月29日の活動内容

石川県小松空港にてヘリベース指揮者より事案対応に備え待機指示を受ける。

1月30日の活動内容

石川県小松空港にてヘリベース指揮者より事案対応に備え待機指示を受ける。

1月31日の活動内容

派遣指示解除となり9時49分に小松空港を離陸し、10時55分に津市伊勢湾

ヘリポートへ帰投とする